

キャンパスマップ

総面積135万㎡。広大なキャンパスの歩き方、ご案内します。



生きるを学ぶ。学びが生きる。
酪農学園大学

学群・学類・コース Course

農食環境学群			獣医学群	
循環農学類	食と健康学類	環境共生学類	獣医学類	獣医保健看護学類
酪農学コース 畜産学コース 農学コース 農業経済学コース 教職コース	食資源開発学コース 食品流通開発学コース 管理栄養士コース 教職コース	野生動物学コース 生命環境学コース		

大学院	
酪農学研究科	獣医学研究科
食生産利用科学専攻[博士課程] 食品栄養科学専攻[博士課程・修士課程] 酪農学専攻[修士課程] フードシステム専攻[修士課程]	獣医学専攻[博士課程] 獣医保健看護学専攻[修士課程]



生きるを学ぶ。学びが生きる。
酪農学園大学
入試広報センター
〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地
受験生専用 ☎ 0120-771-663
□入試広報課
TEL: 011-388-4158 FAX: 011-388-4157
<https://www.rakuno.ac.jp/>



2024. 9. 900

酪農学園の概要 Overview

「酪農学園大学」は、北海道の中心都市・札幌市に隣接する江別市に位置しています。大自然の宝庫・野幌森林公園と接して広がる135万㎡もの広大なキャンパスには、最新の設備・充実の施設を備え、農・食・環境・生命を総合的に追及する「酪農学園大学・大学院」と「附属とわの森三愛高等学校」の2つの学校が配置され、学生・生徒、教職員が一体となって教育・研究・勉学に励んでいます。また、緑豊かな本学園の周辺には、道立図書館や北海道教育研究所、北海道博物館などがあり、理想的な教育環境をかたちづくっています。



循環農学類



食と健康学類



環境共生学類



獣医学類



獣医保健看護学類



大学院

Access

[酪農学園大学への主な交通機関]

各都市から飛行機ご利用の場合

仙台から	約1時間10分
新潟から	約1時間15分
東京から	約1時間35分
名古屋(中部)から	約1時間45分
大阪(伊丹)から	約1時間50分
広島から	約1時間55分
福岡から	約2時間15分

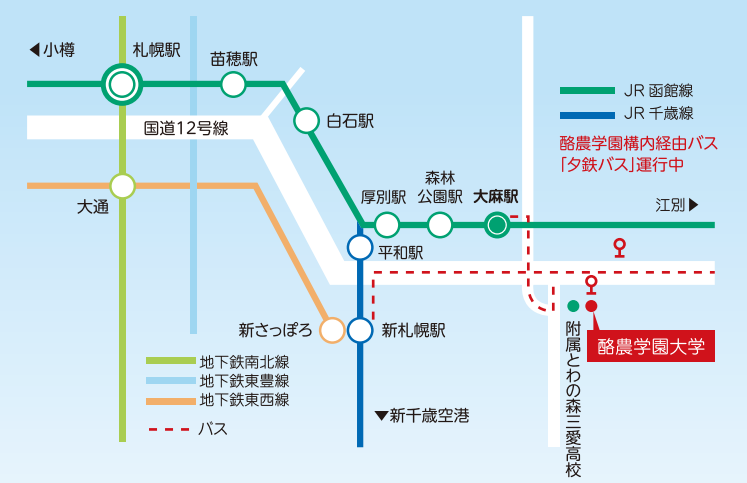
※空路所要時間



日本最大級のキャンパスへ

新千歳空港から

新千歳空港地下のJR新千歳空港駅から「快速エアポート」で新札幌駅まで約**30分**
新札幌駅からバスご利用の場合は **1** へ
札幌駅まで約**40分**
札幌駅からJRご利用の場合は **2** へ
札幌駅から地下鉄+バスご利用の場合は **3** へ



- 1 新札幌駅からバスご利用の場合**
新札幌バスターミナルからJRバスまたは夕鉄バスの野幌・江別・南幌・あけぼの団地方面行きに乗車し、とわの森三愛高校前または酪農学園前(約15分)下車徒歩約10分
- 2 札幌駅からJRご利用の場合**
函館本線江別・岩見沢方面行き普通列車に乗車(15分)し、JR大麻駅下車、大麻駅南口から徒歩約15分
- 3 札幌駅から地下鉄+バスをご利用の場合**
大通駅で地下鉄東西線に乗り換え、新さっぽろ駅(約20分)下車 **1** に続く。

Map [酪農学園大学近郊]



支笏湖



開拓の村



大和ハウス プレミストドーム



テレビ塔



藻岩山



円山動物園





酪農学園大学附属動物医療センター

附属動物医療センターは伴侶動物と生産動物の両部門の診療を行い、総診療件数は日本一。専門性の高い診療と動物のためのチーム医療に触れることができます。
国内の獣医師養成大学の中で最大の施設規模を誇ります。



健民館

体育館、トレーニングセンター、クライミングウォール、合宿所などさまざまな体育施設が整備されています。



黒澤記念講堂

「健士健民」を提唱し、農民の育成を目指した酪農学園の創立者・黒澤西蔵の偉業を記念する講堂。



C1号館

学生がゆったりとしたスペースで快適に学べるよう先進環境を整備した講義棟。



希望寮(高大併設男子寮)

大学キャンパスの西側にあります。高校生のスペースと大学生のスペースは完全に分けて配置し、フリースペースなど快適な環境が整っています。



食品加工実習室

ソーセージやハム、ベーコンなどの製造過程をから学ぶ本格的な実験実習設備を完備。ここで製造される商品は、学内の生協にて委託販売しています。



スキルスラボ棟

獣医療に必要な実習を、模型を使用して実施できる施設です。問診・麻酔・採血・パンテージなど様々な実習が可能です。



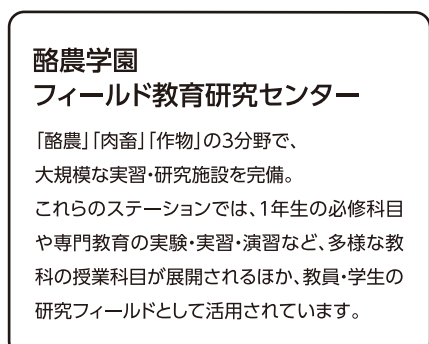
研修館

キャンパス施設の見学・研修の拠点。酪農学園の沿革や施設紹介などの展示も。



粗飼料生産圃場

約56ヘクタールもの広大な圃場などを擁する本学実学教育のシンボリック的存在。



酪農学園
フィールド教育研究センター

「酪農」「肉畜」「作物」の3分野で、大規模な実習・研究施設を完備。これらのステーションでは、1年生の必修科目や専門教育の実験・実習・演習など、多様な教科の授業科目が展開されるほか、教員・学生の研究フィールドとして活用されています。



作物生産ステーション

複合環境制御型温室での農業研究や、広い圃場で様々な農作物の栽培研究が可能です。



酪農生産ステーション

フリーストール牛舎、繋ぎ飼牛舎といった異なるシステムの牛舎があり、様々な酪農形態を学べます。



肉畜生産ステーション(元野幌農場)

肉牛の牛舎と中小家畜(豚・羊・鶏)の畜舎があり、本格的な畜産に取り組めます。
所在地/北海道江別市元野幌1111-1



清温泉(高大共同女子寮)

大学キャンパスの東側にあります。健康的に安心して暮らせる環境です。また、セキュリティ対策もしっかりしています。



学生サービスセンター

キャリアセンター、学生支援課、教務課などがあり、学生生活および就職の相談を受け強力サポート。医務室もここにあります。



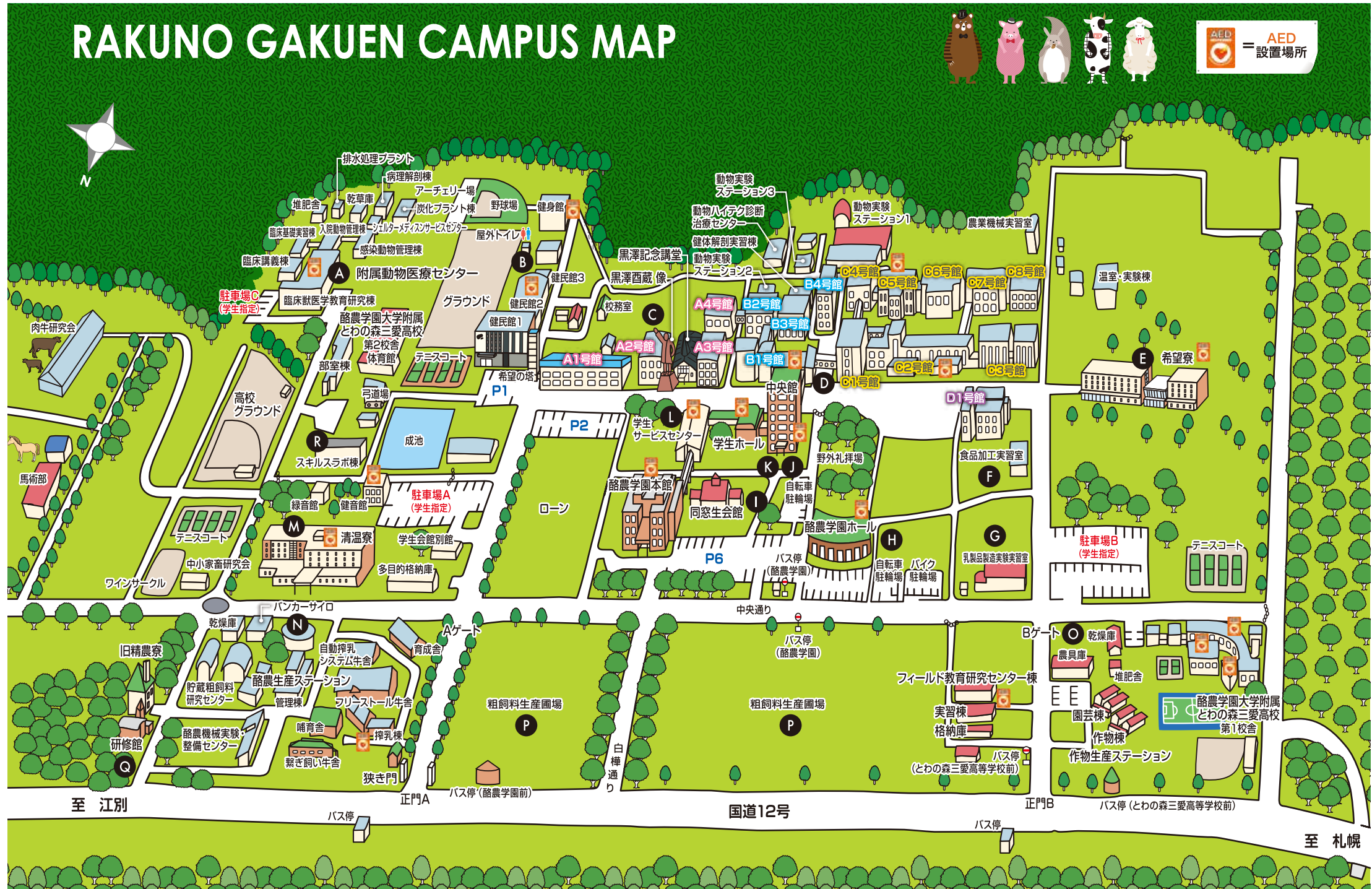
附属図書館

中央館3〜7階に設けられ、蔵書数は33万4千冊。書籍だけでなく、雑誌や新聞、DVDや語学CDなども揃っている。



中央館・学生ホール

1・2階は学生ロビー。酪農学園大学オリジナルアイスクリーム等を販売する生協中央店、学生ホールも設置。



乳製品製造実験実習室

キャンパス内のフィールドで生産された新鮮な生乳を使って、牛乳やチーズ、バター、アイスクリームなどの本格的な乳製品づくりを学べます。
学内の生協にて委託販売しています。



酪農学園ホール

酪農学園生活協同組合の購買、書籍、旅行手配、カフェテリア方式の食堂が営業。



同窓生会館

全国のみならず世界各地に広がる同窓生のネットワークの拠点として情報を収集・発信。